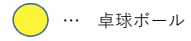
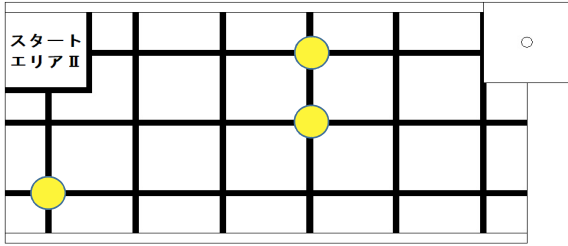


# アイテムD「砂金」(卓球ボール)の配置パターン

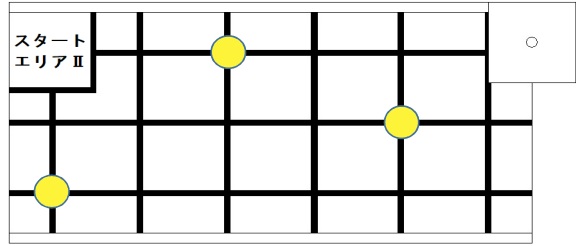
2019/7/19 一部変更



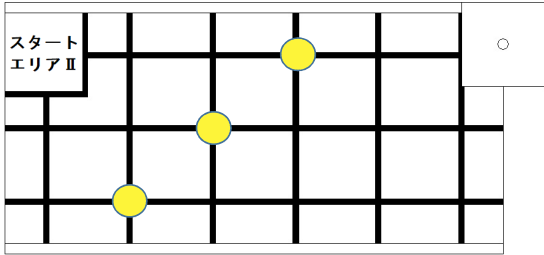
配置パターン：A 1



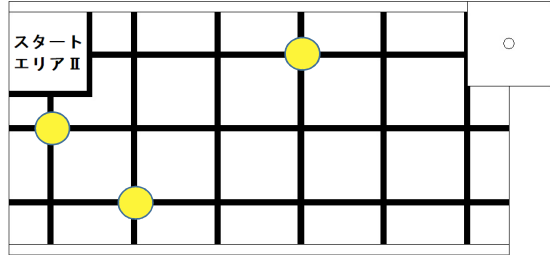
配置パターン：B 1



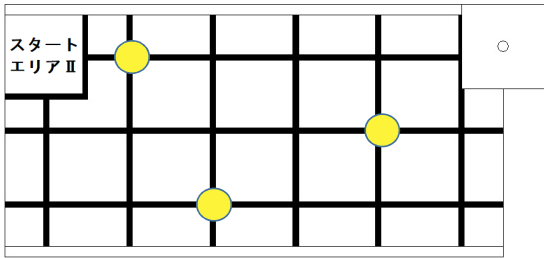
配置パターン：A 2



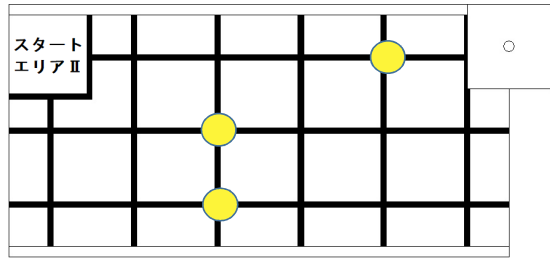
配置パターン：B 2



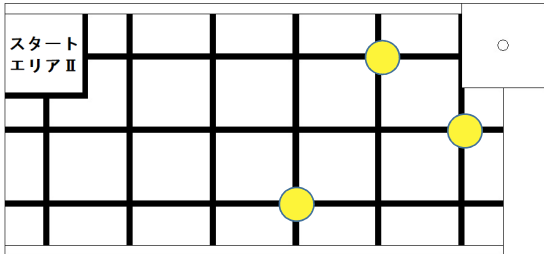
配置パターン：A 3



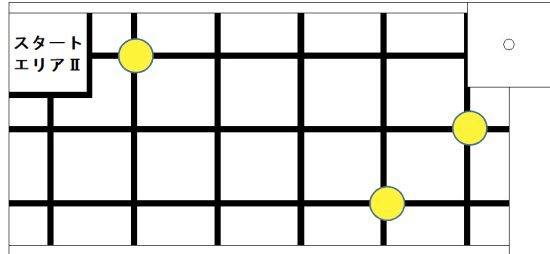
配置パターン：B 3



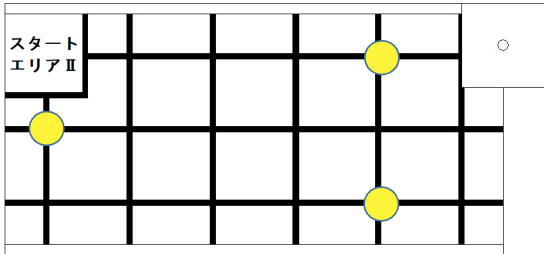
配置パターン：A 4



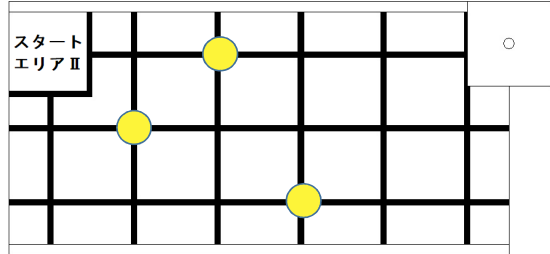
配置パターン：B 4



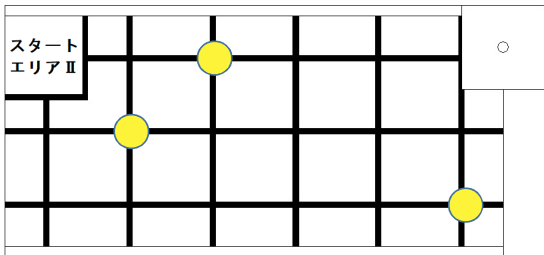
配置パターン：A 5



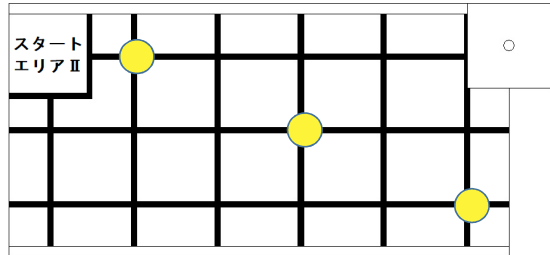
配置パターン：B 5



配置パターン：A 6



配置パターン：B 6



●競技で使用する卓球ボール配置パターンの決定方法

- ・「佐渡エリア」上の卓球ボール配置は、12パターンのどれかを使用します。  
下記の方法で決定します。同じパターンを複数回使用することもあります。
  - ※ 予選パターン及び公式練習はB6とします。(7/19変更)
  
- ・決勝トーナメントの使用パターン決定は競技前日(競技者会議後)に行います。  
全部で6パターンを決定します。(各回戦で1つ)  
サイコロを振るのは、新潟県以外の競技者にお願いする予定です。
  - ※ 最初に何回か振ってもらい、出る目の偏りがいないか確認してもらいます。
  
- ・1つのパターンを決める際、サイコロを2回振ってもらいます。
  - 1回目でAまたはBパターンを決定  
出た目が、1～3：Aパターン、4～6：Bパターン
  - 2回目で1～6の何番かを決定

<例：サイコロが、1回目5、2回目4とすると、配置パターンはB4>